

施工説明書

当社の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
 末永くご愛用いただくために、この「施工説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いします。






施工上の注意事項

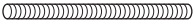



● 本体には施工説明書が入っています。梱包内容を梱包内容一覧表でお確かめ下さい。

⚠ 取扱上の注意

- 施工上の注意 モルタル用に海砂を利用されますと、塩分が多量に含まれており腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用してください。
- 使用上の注意 サイクルストップA型に登ったり、手や足などを掛けたりしないで下さい。転倒してケガをする恐れがあります。また本来の使用目的以外の使用はしないで下さい。

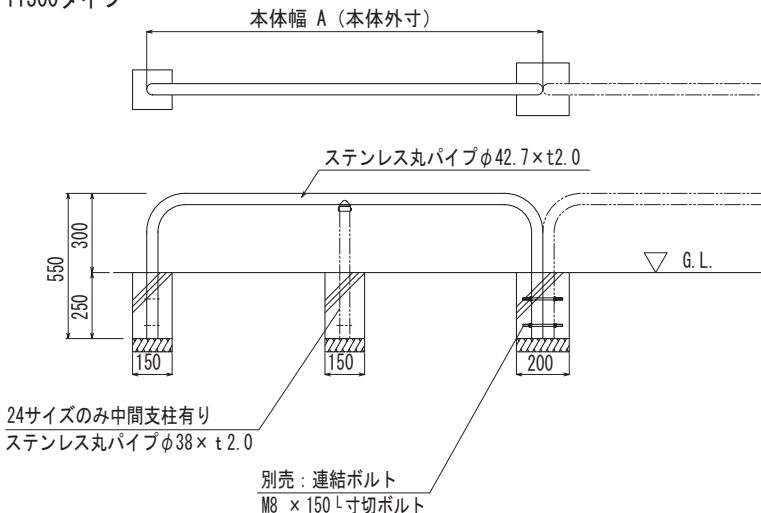
梱包内容一覧表

梱包名称	24サイズ	20サイズ	15サイズ	10サイズ	05サイズ
個数	1セット	1	1	1	1
姿図					

梱包名称	連結ボルトセット			
個数	50	100	50	100
姿図	寸切ボルト M8 × 150 L	平座金 M8	バネ座金 M8	ナット M8
				

1 据えつけ図

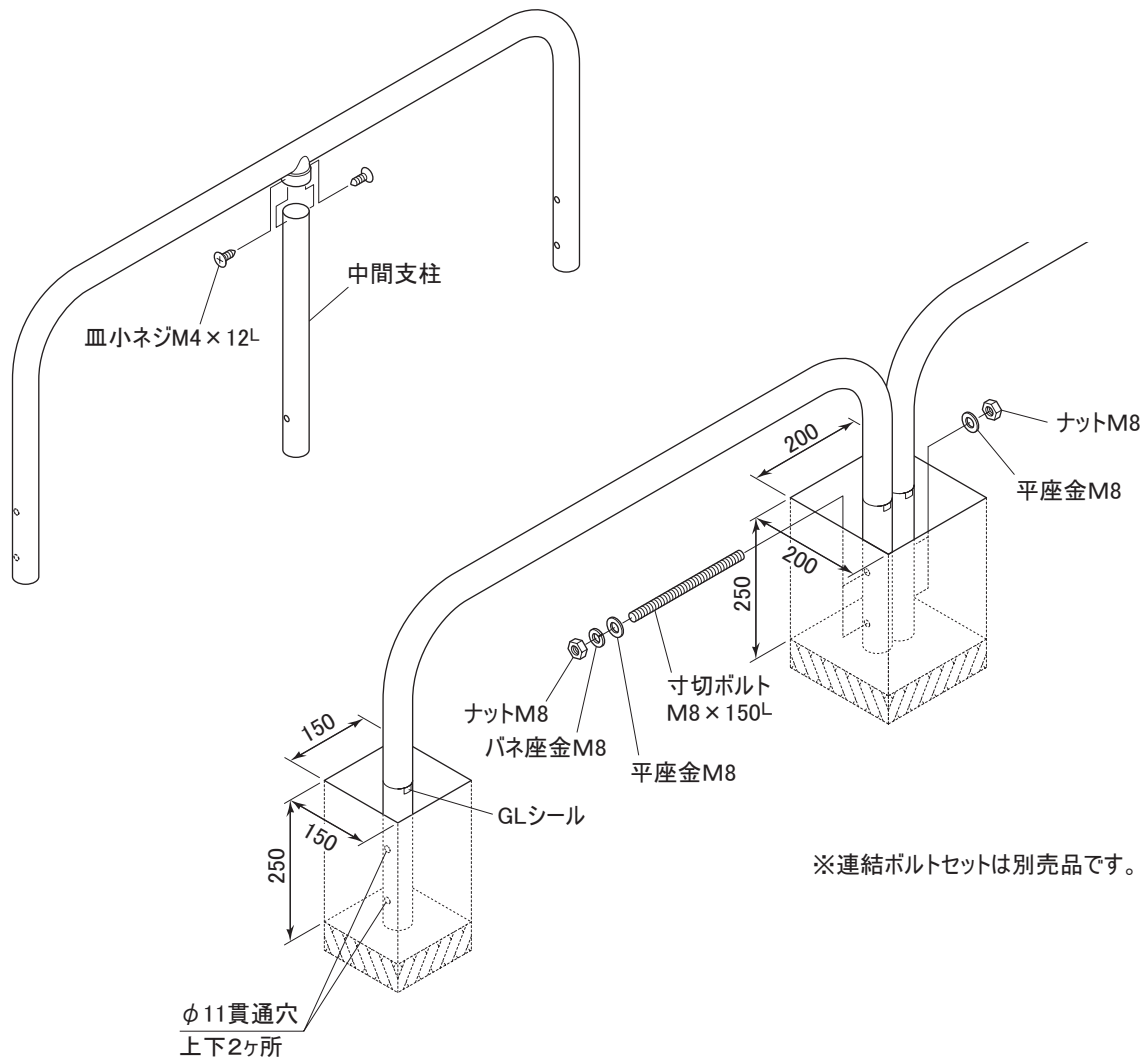
H300タイプ



サイズ	本体幅 A
24 サイズ	2400
20 サイズ	2000
15 サイズ	1500
10 サイズ	1000
05 サイズ	500

2 本体の固定

1. 本体同士を連結施工する場合は連結ボルトセット(オプション)等で固定してください。
2. 本体の水平、垂直を保ち、250mm埋込んでコンクリートにて固定してください。
注: 風の強い場合は添え木等でコンクリートが固まるまでしっかりと養生してください。
注: 施工の際には梱包用両端キャップを取外し埋設してください。



お客様へ

■使用上の注意事項(お願い)

サイクルストップA型をお買い上げいただきありがとうございました。
いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。

1. いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため、時々布で表面の汚れを拭きとってください。
2. お手入れは、うすめた中性洗剤を使用し、拭きとったのち、洗剤が残らないようにしてください。シンナー等の有機溶剤、酸性・アルカリ性薬剤、金属製ブラシ、研磨剤(砂入り)等は絶対に使用しないでください。

●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

商品へのお問合せは…

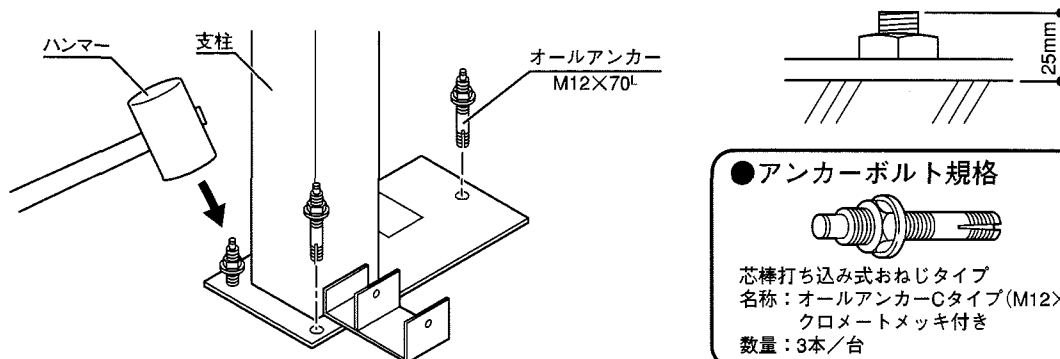
この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室

☎ 0120-126-001

3 支柱の据えつけ (支柱は、端からL・H・L・H~の順で施工してください。)

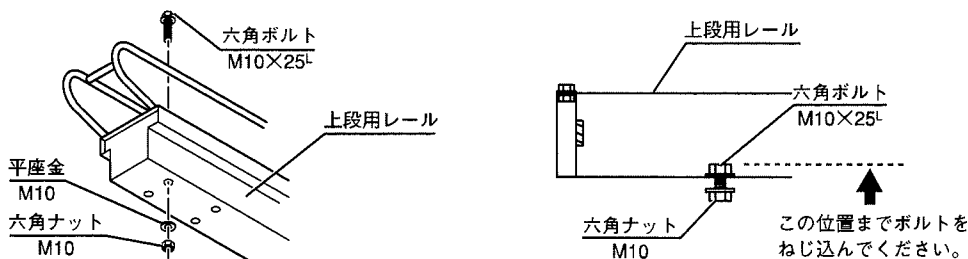
1. 2であけたアンカー用下穴に合わせて支柱を立ててください。
 付属のオールアンカー (M12×70L) にボルトの先が見えるまでナットをねじ込み、支柱の穴を通してコンクリートの穴に差し込んでください。
 アンカーを3本とも差し込んだ後、ハンマーでアンカーの中心のピンを打ち込んでください。



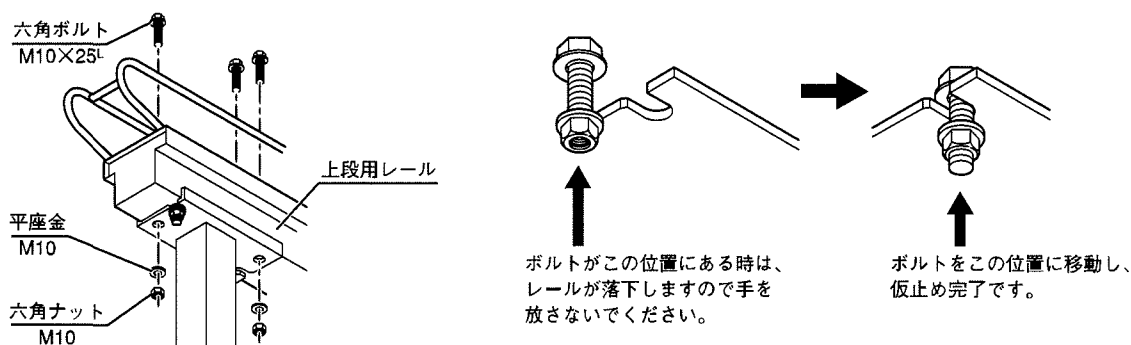
2. アンカー用ナット(M12)を順番に締めつけて支柱を固定してください。
 アンカーナットを締めつけた後で、支柱が垂直に立つように調節してください。
 ※支柱の垂直が出ていないと可動レールが正常に機能しない場合があります。
- 注) アンカーボルトが抜けてきてしまうような場合(ナットが締まらない)はそのアンカーボルトを引き抜き、基礎工事をやり直すか、長めのアンカーを使用する等の方法で基礎に支柱をしっかり固定してください。
 ※そのままの状態でご使用になると、アンカーが抜け、転倒等の重大な事故につながる危険性があります。

4 上段レールの取り付け

1. 上段レールを支柱に取りつける前に、六角ボルト(M10×25L)1本を上段レールのナットに途中までねじ込んで仮止めしてください。



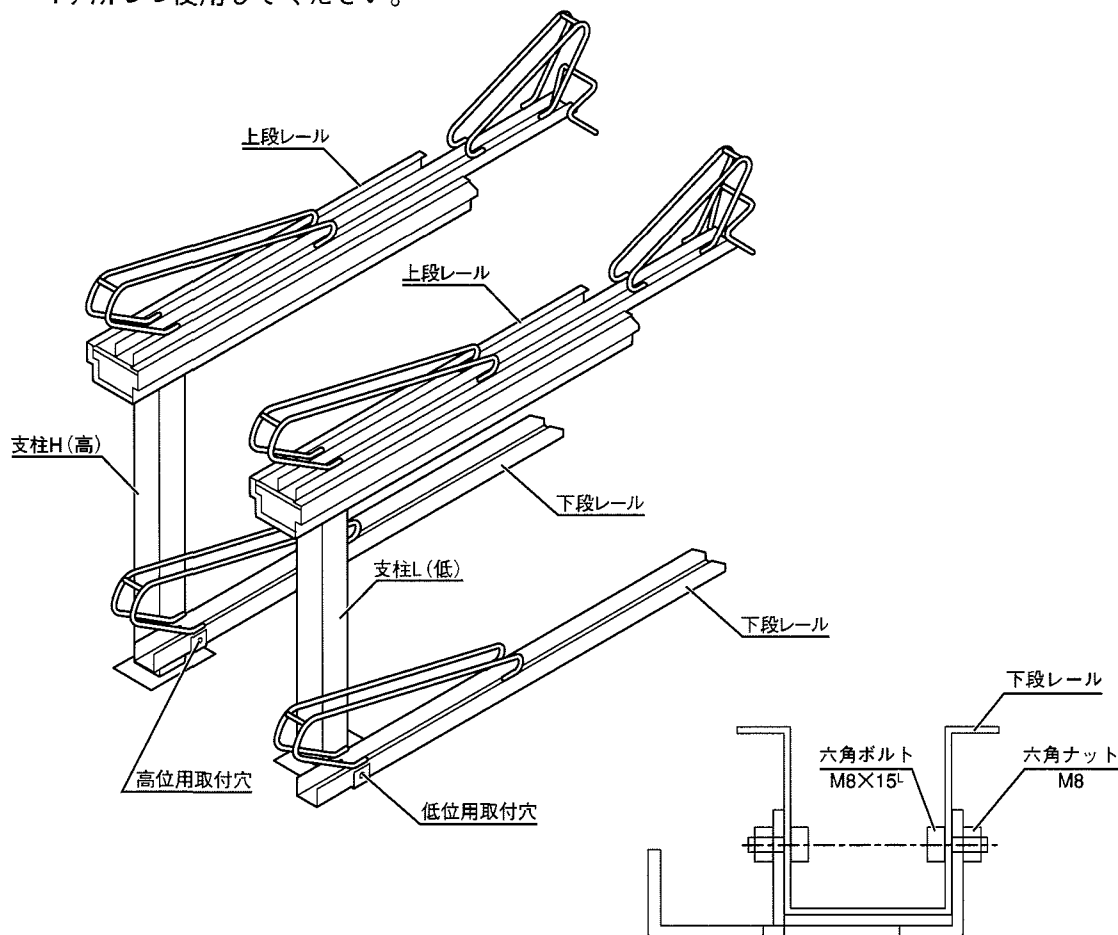
2. 上段レールにねじ込んだ六角ボルトを、支柱のプレート穴に落とし込んだ後、上段レールを取手側に引き、支柱に仮止めしてから六角ボルト(M10×25L)4本を締めつけてください。



5 下段レールの取り付け

1. 下段レールを六角ボルト(M8×15L)で支柱のレール受けに取りつけてください。

注) 下段レールには高位用と低位用の取付穴が各2ヶ所あります。下図を参照してそれぞれ1ヶ所ずつ使用してください。



2. 最後に各部分のボルト、ナットの緩みがないかどうかを確認してください。

また、周囲の安全を確認の上、可動レールの上げ下げを2~3回行って動きを確かめてからご使用ください。

お客様へ

施工者より渡されました取付・取扱説明書は大切に保管してください。

商品へのお問合せは…

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室

☎ 0120-37-2534

●改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますのでご了承ください。

新日軽株式会社

'07.9改訂

No.070901-001